

月刊 くちのえらぶ島の自然(1・2・3月号)

発行:えらぶ年寄り組
発行日:2014年3月3日
1・2・3月号

一緒に自然の保護・観測しませんか？

口永良部島が美しい季節が巡ってきました。えらぶ年寄り組は、今年も自然を守り観測する活動を予定しています(下記)。皆さんも、ご一緒しませんか？

今年の行事予定

1)コウモリ数え

夜間 19 時～20 時半ころ

4 月から毎月 1 回、学校のワシントンヤシで、エラブオオコウモリの頭数を数えます。

上弦の月の頃(月齢 5～10 日頃)で、天気の良い日を選んで、1～2 時間。

たとえ 30 分の短時間参加でも OK です。

2)ペリット探し+樹木めぐり

日中、散歩のときに。

エラブオオコウモリが果実や葉を食べた後の、噛み残し(ペリット)を探します。

コウモリが集まる樹木を巡るハイキングにも計画しています。

3)夜のコウモリ探し

夜間 20 時ころ

クワの実やイヌビワの実を食べに来るエラブオオコウモリを探して観測します。

運が良ければ、コウモリが、目の前で観測できます。

4)タカツルランの花の見学会+森めぐり+史跡めぐり

6 月～7 月

口永良部島には、タカツルランの群生する森があります。

一周道路から 20 分、山に入ると、光合成しないで生きる珍しいタカツルランに出会えます。

その行き帰りにハイキングして、森にある大木や史跡を巡ります。

5)ウミガメ足跡さがし

5 月～8 月

ウミガメの上陸頭数や産卵確認、子ガメの足跡探しをします。

年寄り組では、毎日観測しますが、一緒に観測しませんか？

観測は、週イチコース、月イチコース、土日コースなどがあります。どのコースでも良いので、分担して観

測してもらえらる助っ人を探しています。

6) 看板作り

コウモリ、ウミガメ、タカツラン、樹木、山道などの看板作りを予定しています。

子供たちと、案内板に楽しい絵を描いてくれませんか？

6月に国際照葉樹林サミット

6月7日(土)8日(日)に屋久島で「国際照葉樹林サミット」が開催されます。口永良部島には、スダジイをはじめとして広大な照葉樹林の森が広がっていることから、8日には、サミットの一部分行事が口永良部島でも開かれる予定です。

前回のサミットは、ユネスコ・エコパークに指定された綾町で開催されました。

樹木・草木の情報

11月に開いたタカツランの見学会の折に、参加者の皆さん含めて10数名で、タカツランの種まきをしました。種は10月に採集したものです。

えらぶ年寄り組は、東北大学の研究者と屋久島まるごと保全協会・手塚賢至さん達がすすめるタカツランの保護・研究活動をボランティアで手伝っています。

タカツランの観察

月日	時間	観察場所	観察内容
2014/1/19	200-330	ミカン山登山道	年末に8個体のうち5個体を確認し、3個体を残した。今回は、残りの3個体を含め、山側、7個体を再確認。いずれも、問題なし。
2013/12/2 4	1530-163 0	砂防ダム下 ミカン山登山道	播種した8個体のうち、5個体について、播種箇所を目視確認した。いずれも、サンプルに異常なし。 3個体は、日没が近づいたため、観察は見送りました。シカの食害なし。
2013/11/2 5	1100-135 0	砂防ダム下	テスト播種ケース埋め込み、個体チェック
2013/11/2 4	1100-124 0	ミカン山登山道	タカツラン見学会 テスト播種ケース埋め込み手伝いと東北大学辻田さんの説明
2013/11/2 4	1100-163 0	ミカン山登山道、探 石場	テスト播種ケース埋め込み、個体チェック

コウモリ情報

冬季は、ペリット(エサの噛み残しを吐き出したもの)の調査を続けています。次号で報告します。